

2-4 職場体験の交流

進路情報

1. 題材設定の理由

今まではほとんど職業に対する経験のない生徒が、職場訪問で働く人たちに触れ、また働く経験をしてきた。この職場訪問を通して、今まで進路学習で学んできた職業観がより確かなものになると思われる。

本時では、一人一人がそれぞれ得てきた成果を学級で交流させ、自分が体験していない職場についても理解ができるようにし、これからの進路選択に生かしていけるようにする。

2. 指導のねらい

職場訪問の体験を交流させ、様々な職業に対する理解を深めさせることができる。

3. 指導計画（全1時間）

事前	・職場体験の記録（P.30の□）に記入させ、各職場あるいは班で分担を決め、発表の準備をさせておく。
本時	・代表者の発表を聞き、自分が体験した職場以外の職場についても理解を深めさせる。
事後	・自分のこれからの努力目標をはっきりさせ、見通しのある生活をさせる。

情報交換の場の工夫

体験した内容や感想などをまとめ、写真なども使って、タブレットを利用したレポート作成に取り組み、必要に応じて交流の際に活用する。

◇ポスターセッション

体育館などに職場ごとにたくさんの掲示・発表コーナーを作り、班ごとに順番で5分、10分と時間を決めた中で発表を繰り返す。発表の番でない班の生徒は興味のあるコーナーを見てまわる。

◇パネルディスカッション

代表を選び、「つらかった、こんな体験」「いちばんうれしかったこと」「体験をどう生かしていくか」などのテーマで発表や討論を行なう。

◇職場体験ホームページをつくる

体験した内容や感想などをまとめ、写真なども使ってホームページをつくっておくと、いつでも、だれでも見たいときに見られるので便利。

<説話例>

今回の職場体験で、「働く」ということについて今までより理解が深くなったと思います。しかし、まだまだ社会の中には多くの仕事があり、また、短期で体験するのと、毎日働くのでは大きな違いがあります。これから進路の学習を続け、自分に合った進路を見つけられるよう努力しましょう。

また、働くことの大変さが少しは分かったと思います。そして、働くということは、やりがい、必要とする力、

相手に喜んでもらえるなど、様々な要素が含まれていることが分かったと思います。決して単純なことではないのです。また、働くことには、喜びや悲しみ、充実感・満足感などもあるのです。最後に、君たちの生活は毎日働いていらっしゃる家族の方に支えられているのです。感謝の気持ちをもつと同時に、自分たちが今やれることを一生懸命に取り組んでいくことで応えていきたいですね。毎日働いていらっしゃる家族の方に感謝の気持ちをもつようにしましょう。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
は じ め の 活 動	・一人一人が職場体験で学んできたことを確認する。	◎職場体験をして学んだこと、感じたことをP.31[2][3]に記入し、交流する。 ・誰もが真剣に仕事に取り組んでいた。 ・よい製品を作るんだという熱気があった。 ・職場の人たちが、助け合って働いていた。 ・働くということは、本当に大変だ。	・事前に職場体験の記録が記入されているか、確かめておく。 ・グループで職場体験を行った場合は、グループで分担させておく。	・P.31[2][3]
	課題：職場体験で学んだことを交流して、様々な職業に対する理解を深めよう。			
中 心 的 な 活 動	・様々な職業について、理解を深める。	◎体験してきた職場について、代表者が ・仕事の内容 ・仕事に必要な適性や資格 ・仕事をするときに気をつけていること、工夫していること ・仕事の喜びや楽しさ ・仕事の苦労やつらさ ・勤務時間と休日 ・収入 等について発表し、それを聞いて学んだこと、感じたことを記入する。 ・どの仕事も大変だ。 ・いろいろな仕事があるが、まだまだよく知らない。 ・自分の家族も、こんなに苦労して働いているのだな。 ・資格が必要な職業がたくさんある。 ◎友達の実験発表を聞いて、学んだことと感じたこととをP.31[4]に記入しとめる。	・代表者には、きちんと発表の原稿を用意させ、簡潔にわかりやすく話ができるようにしておく。 ・質疑応答の時間を設ける。 ・体験して得たものを全員に発表させるようにする。	・タブレット等でまとめたものを用意させる。 ・個人のまとめとしてレポートをつくらせる。 (別時間) ・授業展開P.66の「職場体験学習報告レポート」参照
ま と め の 活 動	・自分の進路に向けて、これから生かしていけそうなことをまとめる。	◎職場体験とその交流会を終えて、これからの生活や進路選択に生かしていきたいことをP.31[5]に記入し、交流する。 ・どんなことにも真剣に取り組みたい。 ・一生懸命に働いている家族に感謝したい。 ・職業や仕事の内容について、もっと細かく調べていきたい。 ・毎日の一つ一つの授業を大切にしたい。	・できるだけ具体的に書かせる。 ・次の「資格の必要な職業」にも、つながるようなまとめをする。	・P.31[5]